

# 基礎作業学実習 1 にて編み物（帽子づくり）に 取り組みました（2024.12）

2025年1月20日

「人は作業をすることで元気になれる」—日本作業療法士協会—

対象者が元気になるよう、作業療法士はいろいろな作業活動を利用します。

その作業活動として「手工芸（趣味）」活動の編み物に取り組みました。

スプールウィービング（リリアン）という手法で

直径 30cm ほどの輪を使って編み上げる毛糸の帽子づくりです。

片手でも編み上げることが出来るという特徴があり、片手に麻痺のある方でも

取り組みやすい活動です。



毛糸を指でつまんで作っていきます



どれくらい編めたか確認しつつ



ボンボンの作成中



こんな感じにできました